

# わらべうた (3) 「どんどんばし」

## 譜例 1



単純なメロディーであるが、言葉を伴って歌うと、不思議と味わいがある（こんこ：きつねの意）。小泉文雄著「日本伝統音楽の研究 1」（昭和 48 年第 8 刷）での分類によれば、核音を 1 つしか持たない「エンゲ（狭いという意味）・メロディー型」（p.129）。その中でももっとも音域が狭い「(1) 音程は長 2 度、終止音は上の音」に分類される（p.109）。

遊び方は数種あるが、つくば市のわらべうたによる音楽教室「とんとんやかた」での集団遊びを 2 つ紹介する。

1. 2 人 1 組になり、その内 1 組が向かい合って両手をつなぎ高く上げ橋を作る。その橋の下を、他の 2 人 1 組が円形に列をなして歌に合わせて歩いて渡り、最後の「さあ渡れ」の「れ」の時に、橋となった組が両手を下げて 1 組つかまえる。つかまった 1 組が、今度は交代して橋になる。これを繰り返す。橋に架かって捕まってしまったらどうしよう、というドキドキ感と、捕まってしまった時のびっくり感が、この遊びを面白くする。

2. 1 組捕まえるところまでは、1. と同じであるが、捕まった 1 組は橋を渡って（くぐって）、橋の向こう側にもう 1 つの橋を作る。これを繰り返し、橋の向こう側に橋を増やし、どんどん長くなる橋の下を、捕まっていない組が渡っていく。

人間の手が作る長い橋の下は、不思議な空間で、その下をくぐり通る時の別世界の体験は、わくわくし、楽しい。

手をつないで歩けるようになった 2 歳くらい（小さい子は大人と組む）から小学生くらいまで遊べる。動的で非常にエキサイティングな遊びである。

長 2 度の 2 音からなり、終止音は上の音、という、日本人古来の日本人独自の音感覚による歌であるが、5 度の響き、4 度の響き、3 度の響き等々を体験出来る音構造に、簡単に変えることが出来る。

## 譜例 2



2 小節目から、5 度上に同じわらべうたを重ねて歌うと、5 度や 4 度を体験できる。ここに掲載していないが、3 小節目から、3 度上（長 3 度上 gis から、あるいは短 3 度上 g から、どちらも可）で重ねてもきれいで、長 3 度や短 3 度の美しい響きを体験することができる。日本人古来の音感覚からは逸脱してしまうが、ピアノ教育ははじめ 12 音平均律による音楽教育では得にくい「純正な音程の響きを知る」という方向に、導くのが可能となる。

ただし、幼児の遊びに教育は持ち込まず、わらべうたで幼いころから純粋な遊びとして散々遊んで、良く慣れ親しんだ後に、音程を体感する教育へ移行するのがベストと考えている。

## ● 西方音楽館友の会主催コンサート ●

### 第10回西方音楽祭（カッコ内は、西方音楽館友の会コンサートの通し番号）

- 3月23日（日）14:30～  
オープニングコンサート  
宇都宮短期大学音楽科の優秀な学生によるコンサート(第130回)  
亀田初音(研究科1年)：ピアノ 種倉菜夏(短大2年生)：クラリネット 森聖夏(短大2年生)：ソプラノ  
上野なのは(短大2年生)：ピアノ伴奏 益子徹(教員)：ピアノ伴奏
- 3月29日（土）11:00～12:00  
お花見わらべうた フルーツ奏者金田桃子を迎えて
- 3月30日（日）15:30～  
春を告げるコンサート（第131回）  
若松夏美（ヴァイオリン）&菅野潤（ワルターモデルフォルテピアノ）
- 4月5日（土）12:00～14:00  
リレーコンサート

- 4月6日（日）15:30～  
ヴィオラ・ダ・ガンバとリュートで巡るヨーロッパの旅（第132回）  
福澤宏（ヴィオラ・ダ・ガンバ）&野入志津子（リュート）
- 4月13日（日）15:30～  
クラリネットとピアノで奏でるフランスのエスプリ（第133回）  
武田忠善（クラリネット）&堀江真理子 コンサート
- 4月19日（土）15:30～  
国際古楽コンクール<山梨>入賞記念コンサート（第134回）  
ロドリゴ・ベリオ チェンバロリサイタル（クラウドファンディングリターン動画）

### 音楽祭後のコンサート（開演時間はすべて 15:30 ～）

- 4月26日（土）  
久元祐子 ベートーヴェン ピアノ・ソナタ全曲演奏会シリーズ第3回（第135回）
- 5月18日（日）  
渡邊順生チェンバロリサイタル J.S. バッハ：ゴルトベルク変奏曲（第136回）
- 7月13日（日）  
水越啓（テノール）モーツァルトを歌う～小林道夫（フォルテピアノ）と共に（第137回）
- 8月2日（土）  
4手63鍵～18世紀のピアノで愉しむ打ち解けたアンサンブル～（第138回）  
七條恵子&平井千絵（フォルテピアノ4手）
- 9月7日（日）  
川口成彦リサイタル～フォルテピアノとチェンバロと共に～（第139回）
- 10月25日（土）  
縦と横のファンタジア～リコーダーとフルートの競演～（西方音楽館友の会第140回コンサート）  
ジャック＝アントワーン・ブレッシュ：フラウト・トラヴェルソ  
水内謙一：リコーダー 村上暁美：チェンバロ
- 11月16日（日）15:30～  
古楽アンサンブル「ムジカ・レセルヴァータ」コンサート（西方音楽館友の会第141回コンサート）  
国枝俊太郎：フラウト・トラヴェルソ&リコーダー  
小野萬里：バロック・ヴァイオリン  
高橋弘治：ヴィオラ・ダ・ガンバ or チェロ 岡田龍之介：チェンバロ
- 12月7日（日）  
オカリナとピアノの対話（西方音楽館友の会第125回 2024年10月20日の延期コンサート）  
山村多恵子：オカリナ 岩崎良子：ピアノ
- 12月28日（日）  
ベートーヴェン ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会シリーズ第3回（西方音楽館友の会第142回コンサート）  
廣海史帆：ヴァイオリン 川口成彦：フォルテピアノ

## 西方音楽館友の会会員募集

2024年12月末日までに年会費をお支払いいただいた方

A 会員 年会費 4,000 円 (43 名) B 会員 年会費 10,000 円 (37 名)  
C 会員 年会費 15,000 円 (5 名) D 会員 年会費 20,000 円 (7 名)  
合計 776,000 円 (92 名)

ありがとうございました。  
それぞれコンサートの特典があります。西方音楽館友の会主催コンサートは、会員の会費で支えられています。

西方音楽館友の会運営委員：中新井紀子（西方音楽館館長）、岡田龍之介（チェンバロ奏者）、小川和隆（ギタリスト）、木下大輔（作曲家）、高田良久（医師、下野楽遊代表）、中新井諒子（国立音大卒、クラリネット専攻）、永田美穂（音楽学）、山村多恵子（オカリナ奏者）